

大田原市福祉タクシー事業について



大塚 正義 議員

質問..令和2年12月25日より栃木県地区タクシー初乗り上限運賃が改定になった。これらの改定により、従来は市福祉タクシー利用券2枚で4キロメートルまで利用できたが、改定後は2.2キロメートルと約半分の利用可能距離に縮小となってしまった。この事業の目的にかなうよう、従前どおり1回当たり4キロメートルは利用できるこ

とが望ましいと思う。利用券の利用可能枚数を4枚にすればそれで済んでしまう。予算的に大きく増えるわけではない。また、それに合わせて交付枚数も追加交付をお願いしたい。そこで、栃木県地区タクシー初乗り上限運賃改定に伴う市福祉タクシー事業実施要綱の改定について伺います。

答弁..令和3年度予算方針と市

の財政状況及び当該制度の初期目的を踏まえ、新年度については、現行のまま事業を実施することと致しました。今後については、再度他市町の状況も調査し、他の市単独補助事業や外出支援など、交通対策なども含めて総合的に検討するとともに、令和4年度の実施計画や市の財政状況も併せて慎重に検討してまいります。

一般質問



斎藤 光浩 議員

市内公共施設での無料Wi-Fiの活用について

質問..市内公共施設での無料Wi-Fiの設置状況について伺います。

答弁..無料でWi-Fiが接続できる公衆無線LANが市内41施設に設置されており、本庁舎や支所など行政機関が9施設、地区公民館子ども未来館などコミュニティ施設が16施設、文化会館や道など文化観光施設が12施設、県北体育館や屋内温

水プールなどスポーツ施設が4施設となっております。

質問..災害時避難所となる市内公共施設で無料Wi-Fiが利用できる場所はあるのか伺います。

答弁..市内89施設を指定避難所として指定をしており、公衆無線LANを設置している避難所は16施設となっております。市といたしましても避難時の情報

収集として、スマートフォンやタブレットPCが有効であることは十分理解をしておりますが、学校体育館等には公衆無線LANを整備するためのネットワーク環境が整ってございません。したがって、避難所につきましても、容易に情報を取得できるラジオ等を配備するなど、避難所の環境整備を計画的に推進してまいります。